

2019年度

第1回 国際理解教育実践セミナー

日時： 2019年7月6日(土) 13:00~17:00 / 場所： JICA 筑波

参加型で学ぶ「国際理解教育」 ~今日から使える参加型手法・ファシリテーション~

プログラム内容：

- * 国際理解教育・開発教育とは、何のための教育か（目的）、何を扱う教育か（内容）、どのように学ぶ教育か（方法）を、参加型で体験的に学びます。
- * 自分自身や自分たちが生きる社会をふりかえり、現状と課題を確認します。
- * 課題と自分とのつながり（影響や原因）をさぐり、このままでは持続不可能なことがわかっている社会を、持続可能な社会にするための手立てを共に考えます。
- * 「知る→気づく→行動する」流れのあるプログラムを体験し、価値観を育て人の行動変容を支える参加型とファシリテーションのポイントを共有します。

参加のスキルは参加することで身につく！

全編参加体験型で「為すことによって学ぶ」研修です。(^^)v



アクティビティやワークショップを通して、考える力・対話力を高める
「国際理解教育・開発教育」や「参加型学習」をわかりやすく学んでみませんか？



こんな方におすすめです！

「国際理解教育・開発教育」を知りたい・実践したい
「アクティブ・ラーニング」や「参加型学習」に関心がある
「ワークショップ」のファシリテーションのコツを知りたい
国際理解教育の教材・カリキュラム作りに興味がある

【講師紹介】 講師：伊沢 令子（いざわ れいこ）

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター 代表

1995年から東海地方を中心に開発教育・国際理解教育の実践・推進をリード。人権、環境、共生、平和、まちづくり、組織のビジョン作り、ファシリテーションなどをテーマに、JICAを始め、自治体、教育委員会、大学、小・中・高等学校、NPO等からの依頼に応え、年間100回以上の研修を参加型で提供する。「それぞれが個別に持つ持ち味と能力を最大限に活かして、自分の生きる社会に心を込めて手を入れていく力を養う」という国際理解教育の理念と「自分をふりかえり、他者から学ぶ」という参加型の学びに共感し今に至る。場の楽観と効力感を支え、「人を啓き社会を開き未来を拓く」ワークショップ職人でありたい。



●第1回 国際理解教育実践セミナー

プログラム（予定）	
13:00～（15）	◆開会挨拶（JICA 筑波 渡邊所長） ◆本日のねらいと JICA の開発教育支援プログラム説明
13:15～17:00	参加型で学ぶ「国際理解教育」 ～今日から使える参加型手法・アクティビティ～ 講師：伊沢 令子 氏（NIED・国際理解教育センター代表）
17:00.	閉会

●会場： JICA 筑波 管理棟 3階 講義室 1

●定員： 30名（先着順）お早めにお申し込みください。

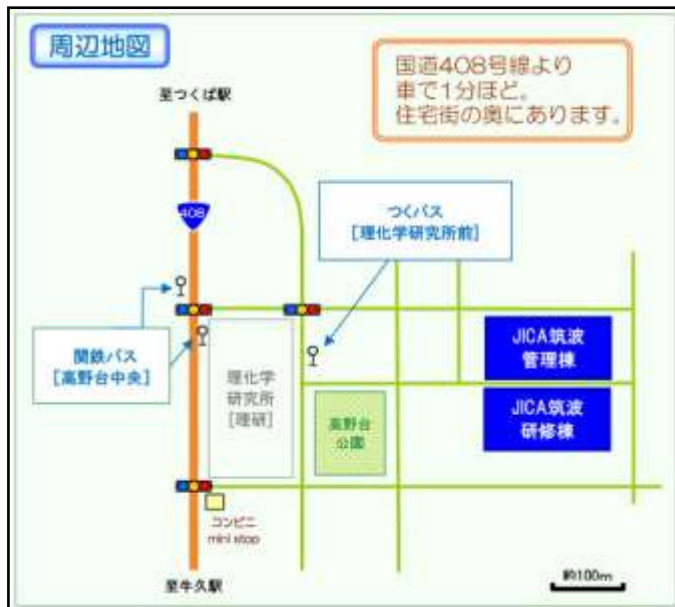
●参加費：無料

●申込方法：下記①～④をメール又はFAXにてセミナー担当宛にご送信下さい。（裏面のお申込み先参照）

①氏名（ふりがな）・性別、②連絡先（Tel/E-mail）、③住所、④所属先（教員の方は、学年・担当教科）

⑤参加日、⑥国際理解教育を実践する上で日頃考えていること、課題等があればお書きください。

※ 携帯電話のメールからもお申込みいただけます。



【アクセス】

- JR常磐線 牛久駅下車、西口4番のりばから 関東鉄道バスで約14分。
「高野台中央」バス停下車（片道380円）。徒歩約8分。
- つくばエクスプレス つくば駅下車、バスターミナル 2番のりばから、つくバス南部シャトル「荃崎窓口センター行き」に乗り、約16分。「理化学研究所前下車（片道300円）。徒歩約8分。
- 参会者用の駐車スペース有。自家用車でのご来場も可能。

【高速を利用していらっしゃる方へ】

最寄りのインターは「つくば牛久」になります。
お気を付け下さい。

お申込み/お問合せ先

JICA 筑波 開発教育支援事業運営事務局 担当：日暮・鹿ノ戸

〒330-6027 埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 明治安田生命さいたま新都心ビル 27階
アイ・シー・ネット株式会社内

TEL:048-600-2514 FAX:048-600-2501 E-Mail: jicatbic_kaihatsu@icnet.co.jp

JICA 筑波ホームページ： <http://www.jica.go.jp/tsukuba/>